



こどもミュージアムプロジェクト ラッピングトラック出発式

5月28日(月)、「こどもミュージアムプロジェクト」の一環で、こどもの絵が描かれたラッピングトラックが納車されました。納車式・及び出発式には、プロジェクトの発案者でもある株式会社宮田運輸の代表取締役社長宮田博文様にもご参加頂きました。トラックには、運行3G 本下浅美さん、混載1G 川原武志さん、部品定期1G 篠原由士さんが乗務されます。管理部杉浦課長、乗務される3名よりコメントを頂きました。

皆さん、「こどもミュージアムプロジェクト」なる活動をご存知でしょうか? もしかしたら、子どもが描いた絵がプリントされているトラックを見た事があるという方がいらっしゃるかもしれません。このプロジェクトは、交通事故の無い社会を目指すため、大阪の株式会社宮田運輸様が発信されている大変心温まる活動です。

「普段、トラックや乗用車を運転していると、時間に追われて焦ったり、渋滞や周囲の心無い運転に苛立ったりと、心にギスギスとした感情が生まれがちです。そのせいで自分の運転が乱暴になってしまう時もあるかもしれません。そんな時、ふと子供の絵が目に飛び込んできたら、きっと優しい気持ちが芽生え、思いやりのある運転を取り戻せるのではないかと。そして、日本中のトラックに子供の絵がプリントされていたら、日本の道路には幸せな雰囲気が溢れ、事故が無くなるのではないかと」この取り組みは、そんな願いがきっかけで始まりました。マイシンでは、その素晴らしい活動趣旨に大いに賛同し、この度3台のトラックに子供の絵をラッピング致しました。

今回絵を描いてくれた子供たちは、パパやママの安全を思って描いてくれただけかもしれませんが、ですが、もう少し大きくなって活動を知った時、こんなに活動に協力したんだと誇りに思ってくれたらと思います。優しい心を持って大人になった彼らが、「こどもミュージアムプロジェクト」の理念を引き継ぎ、きっと事故の無い社会を持続していってくれると願っています。

『かわはら ひろき君』『しのはら りき君』『さたけ あきとも君』『すずき りゅうしん君』『もとした ゆうひ君』『うめだ みゆちゃん』『うめだ ゆうた君』絵を描いてくれて本当にありがとう!! 管理部課長 杉浦広史



以前から、子ども達の絵が描かれているトラックを見かけたことが何度かありました。その度に心が和み、良いなあと思っていたので、今回のお話を聞いた時は奇跡が起きたと思い、是非参加したいと手を挙げました。納車式・出発式当日は、このような式に参加するのは初めてだったので少し緊張しましたが、とても良い経験になりました。トラックにラッピングされた絵を実際に見た時は、自分の子供の絵は勿論ですが、他の子供達が描いた絵もとても可愛らしく、我が子のように愛おしく感じました。

乗務中は、子どもの絵が描かれている観音扉部分に視線を送っている人が多いように感じています。また、自分自身優しい気持ちでハンドルを握っており、今まで以上に安全運転を心がけています。子ども達の気持ちを裏切らないためにも、思いやりのある運転を心がけ、相手や自分、車両を傷つける事のないように励みます。毎日笑顔で帰宅できるように、優しい気持ちを持ち続けこれからの仕事に取り組んでいきます。

運行3G 本下浅美



子どもの絵が描かれたラッピングトラックを以前で見た事があったので、今回プロジェクトに参加すると聞いて面白いなと思いました。納車式・出発式に参加した時にも感じましたが、実際に自分の子どもの絵が描かれたトラックを目の当たりにし、少し緊張しました。乗務中は決して絵を傷付けてしまわないようにと、今まで以上に慎重に運転するようにしています。

自分の安全を願って絵を描いてくれた子どもの気持ちを裏切る事のないよう、無事故・安全第一で仕事に取り組んでいきます。 混載 1G 川原武志



初めてこのお話を聞いた時、良い取り組みだと思いましたが、正直なところ自分の子がそんな絵を描けるのかなという不安の方が大きかったです。実際にトラックに描かれた絵を見た時は、自分が思っていた以上に絵が大きくてとてもインパクトがありました。乗務初日は、たくさんのお客様からトラックについての質問に答えたり、説明したりと反響が大きく驚きましたが、皆様から好意的な評価を頂きました。普段から安全には注意して運転しているため、トラックが変わったからと特別意識していることはありませんが、せっかく子ども達が一生懸命描いてくれた絵なので、車を綺麗に保ってあげないといけないなと思っています。

これからも無事故継続を目標に、安全運転で運行していきます。

部品定期 1G 篠原由士



部品定期1G 片桐千晴さん 毎日新聞取材

この度、部品定期 1G の片桐千晴さんが、家庭と仕事を両立させて活躍するトラガールとして、毎日新聞社様より取材を受け、4月23日(月)発行の新聞に記事が掲載されました。片桐千晴さんに感想のコメントを頂きました。

最初に取材のお話を春日部長から頂いた時は、そういった事に苦手意識があったので、上手く話せるか不安でした。取材当日は、記者の方がとても話しやすかった事もあり、緊張はしましたが何とか質問に答える事ができました。子どもとの生活、仕事の両立やドライバーを目指そうと思った理由などを聞かれ、実際に記者の方がトラックの助手席に乗り、運行しながらの取材もありました。出来上がった記事を見た時は、自分が思っていたよりも大きく掲載されていたのでとても驚きました。家族や友人に新聞に記事が載ったことを知らせたところ、特に母がとても喜んでくれました。ドライバーの仕事をするようになった当初は心配させてしまっていたところもありましたが、今では応援してくれるようになり、今回の記事についても「感動した」と言ってもらえました。それを聞いた時、今回とても良い経験をさせて頂いたなと感じました。

目標だった大型免許の取得を達成できたので、今後は子どもが大きくなり自分の時間ができたら、今の業務以上にもっと色々な所に行く事が次の目標です。そのために、今まで通りに無事故・安全運転で日々の業務を頑張っていきます。今回はこのような機会を頂き、ありがとうございました。

部品定期 1G 片桐千晴



幸恵産業様 朝礼見学来社

5月14日(月)に幸恵産業有限会社の代表取締役社長青木幸代様が活力朝礼の見学に来社されました。青木様より、朝礼見学の感想を頂きました。



マイシン様に対して、いつも元気で笑顔のイメージがありましたが、今回朝礼を見せて頂いた事でその元気の理由がわかりました。体の底から出ているようなバイタリティー溢れる大きな声にとっても驚き、圧倒されました。また、参加している社員の方一人ひとりがしっかりと自分自身の意見を持って堂々と発表する様子にとっても心打たれました。セミナーで一緒した際、参加されている社員の方々の様子が皆他の会社の方とはどこか違い、いつも自信満々で胸をはっているように見え、どうしてだろうと思っていました。今回朝礼を見学させて頂いて、社員の皆様のその姿は、毎日の朝礼や社内教育の積み重ねが成果として表れていたのだろうと身に染みて実感する事ができました。これからも朝礼や元気で明るい挨拶を通して、ひまわりの花のように朗らかで愛されるマイシン様であり続けて下さい。この度は貴重な機会を頂き、本当にありがとうございました。

幸恵産業有限会社代表取締役社長 青木幸代様

愛知県トラック協会主催 ドライバー座学研修

5月15日(火)から17日(木)までの3日間、愛知県トラック協会主催のドライバー座学研修が行われました。運行3G 山本和輝さん、混載2G 神田浩さんが参加され、運転者の心構えや交通事故対策、日常点検の方法など、ドライバーに必要な知識を学びました。受講された感想を2人より頂きました。



今回の研修を受けて、改めてトラックドライバーにおける「心・技・体」の重要性を学び、またその3つの要素はそれぞれ密接に関わっているのだと認識しました。「心」「技」の部分であるドライバーの心得やトラックの構造・点検方法等は今までにも学ぶ機会はありませんでしたが、今回の研修では、「体」の部分の重要性を教えて頂きました。今までは自身の健康状態について、疲れたらとりあえず休憩すればいいだろう、病気になっても休めばいい、くらいにしか考えていませんでした。しかし、普段から体のコンディションをきっちり管理できるようになれば、走行中のヒヤリハットにも余裕を持って対応できるようになりますし、トラックに異常が発生した時にすぐに気付く事ができます。また、日頃から自分のベストの状態を知っていれば、コンディションの低下などの状態把握が迅速に行える等の様々なメリットがあると学びました。体調管理について学んだのは主に「睡眠」に関してでしたが、日々の生活で実践できる内容が多く、とても有意義な研修だったと思います。

今回学んだ研修内容を日々の業務でも実践・継続していくと共に、新たに得た知識を活かして事故ゼロを目標に業務に勤んでいきます。この度はありがとうございました。

混載2G 神田 浩



3日間の研修の中で、トラックドライバーとして運転や点検の知識だけではなく、運転者としての心構えや健康管理の重要性など、幅広い知識を学ぶ事ができました。それだけではなく、入社時に社内での新人研修での学びをより深く掘り下げて理解する事ができました。

労働災害や交通事故を防止するためには、自分の状況や体調を正確に把握し業務や運転に取り組む事が大切だと改めて知りました。事故を防ぐために必要不可欠な自身の体調管理に関して、効果的な休息方法やリラクゼーションの仕方等を教えて頂いたので、すぐに自分の日常の業務や生活に取り入れて実践していこうと決めました。体調管理を怠らず、体を壊してしまう事のないように業務に励みます。

今回の研修で受けた講義はどれも自分のためになるものばかりで、新人・ベテラン問わず全てのトラックドライバーの方々に是非聞いて欲しいと思うような内容でした。これから先、自分が独り立ちして経験を積んだ後も、もう一度受講したいです。今回の学びを疎かにせず、日々の業務の中に活かしていきます。ありがとうございました。

運行3G 山本和輝



新入社員紹介



交通ルール、社内ルールをしっかり遵守し安全第一で運転や業務に励みます。慣れるまでご迷惑をかけてしまうかもしれませんが、会社の一員として貢献できるように頑張りますので、よろしくお願いします。

浜松東 1G 長谷哲也

ドライバー経験者という事で、初日から安全運転・エコドライブをしっかり実践できているので、指導中安心して助手席に乗っていられました。リフト操作は初めてとのことなので、運転操作等、慣れるまで大変だと思いますが頑張っていきたいと思います。

浜松東 1G 厚原信久

H30年度市民税のお知らせ

平成30年度の市民税の納付書が自宅へ届いた方へ平成30年度市民税普通徴収納付書を総務部までお持ちいただければ、普通徴収から特別徴収に切り替えることができます。

切り替えをご希望の方・ご質問などある方は、総務部までご連絡ください。切り替えをご希望の方は、早めをお願いします。

総務部 (TEL) 0532-31-4610

*納付期限の過ぎた市民税は、特別徴収に切り替えることができませんのでご注意ください。

定期健康診断実施中

ただ今、健診バスによる全社員対象の定期健康診断を実施中です。まだ受診されていない方は、6月16日(土)に必ず受診するようお願い致します。また、ストレッチェックに関しましては、問診票の準備ができ次第追ってお知らせ致します。

健診日：6月16日(土)

健診時間：14：00～18：00 (受付：17：45まで)

健診場所：株式会社マイシン

診療機関：豊橋元町病院

〒441-8132 豊橋市大清水町字元町 205

第41期経営方針発表・第36回小集団活動発表会

開催日：8月26日(日)

受付時間：7：30～

開始時間：8：30～

開催場所：豊橋サイエンスコア

〒441-8113 愛知県豊橋市西幸町字浜池 333-9



※当日、40期経営方針書を回収しますので、忘れずに持参してください。41期経営方針書と交換させていただきます。

詳細は決定次第追ってお知らせ致します。

全員参加で41期のスタートを盛り上げましょう!

エネルギーの源

結婚式の披露宴で感動を呼ぶシーンに、「親への手紙」を読む場面があります。

実際に、自身の結婚式で「お父さん、お母さん、ありがとう」といった手紙を朗読した人もいるでしょう。

結婚式のような節目はともかく、日頃は近い存在であるがゆえに、両親への感謝を言葉で伝えたり、行動に表わしたりする機会はそう多くないものです。

私たちは誰しも、たくさんの恩を受けながら生きています。その中でも最も大きな恩は、命の元である親の恩です。直接感謝を伝える機会は少なくとも、心の中で親とのつながりを深めていくと、生きるエネルギーが湧いてきます。

それはあたかも、電気に似ています。様々な電化製品も、目に見えないところで発電所とつながっているからこそ、暗い時には室内を明るくしてくれ、寒い時には部屋を温めてくれます。

〈自分の命は親を通して与えられた〉というつながりに意識を向けて、大きなエネルギーを感じながら、仕事に取り組んでいきましょう。

今日の心がけ：命のつながりに目を向けましょう

職場の教養：6月23日(土)より